

2026年4月2日

公益財団法人イオン環境財団

## 千葉県香取郡多古町における地域連携協定を締結

～新たな里山モデル構築に向けて～

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社取締役兼代表執行役会長以下、当財団）は、多古町（千葉県香取郡）、イオン株式会社、公益財団法人イオンワンパーセントクラブとともに、地域連携協定を締結しました。本協定により、4者は多古町において新たな里山モデル構築を目的に環境保全・環境教育・地域活性化に取り組めます。

当財団は、1990年の設立以来35年以上にわたり、千葉県を含む国内外の各地域において地域ボランティアの皆さまと共に、植樹、里山づくり、海岸防災林の再生、環境教育等を継続実施してきました。今後は、多古町の皆さまと共に、当財団のこれまでの知見を活かし、里山の保全と利活用を通し、里山の新たな価値の創出を目指します。

当財団はひとつしかない地球を次代に引き継ぐため、今後も里山づくりをはじめとする環境活動に積極的に取り組んでまいります。

### <連携事項>

- (1) 多古町内里山再生に関する事
- (2) 地域における生物の多様性の増進のための活動の促進等に関する法律（2024年法律第18号）第11条に基づく主務大臣の連携増進活動実施計画の認定を取得すること
- (3) 里山資源の利活用及び環境教育活動に関する事
- (4) その他、多古町の活性化に関する事

以上

本件に関するお問い合わせ>

公益財団法人イオン環境財団 担当：新田、吉永

電話：043-212-6022 E-mail: [ef@aeon.info](mailto:ef@aeon.info)

ご参考

【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」というイオンの基本理念のもと岡田卓也（当財団名誉理事長 イオン株式会社 名誉会長相談役）により日本で初めて地球環境に特化した民間企業単独の財団法人として1990年に設立されました。以来、「植樹」「助成」「環境教育・共同研究」「顕彰」の4つの事業を中心に活動しています。現在は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでいます。

（イオン環境財団HP：<https://www.aeonkankyozaidan.or.jp/>）

【里山づくり】

地域名	植樹時期 累計植樹本数 累計参加人数	内容	活動様子
宮崎県 「綾町イオンの森」	2013年～ 2025年 21,200本 3,670人	2013年よりとして植樹活動を開始し、これまで10年以上にわたり里山づくりを継続しています。その結果、地域本来の植生や生物多様性の回復が進み、昆虫・鳥類の増加や二酸化炭素吸収量の向上といった成果が確認されています。また、地域住民や学生が参加する環境教育の場としても活用され、「植える」「育てる」「活かす」活動へと発展してきました。 2024年には、環境省の「自然共生サイト」に認定されました。	 <p>枝打ち</p>  <p>草木染め</p>
長崎県 「南島原イオンの里山」	2010年～ 2012年 55,500本 3,770人	荒廃した森林の再生を目的に植樹活動を実施し、3年間の植樹で20.5haに植樹しました。その後、15年の歳月を経て、地域本来の植生が回復し、多様な動植物が生息する森へと成長しています。 現在では、環境教育や森林体験、星空観察など、地域住民や子どもたちが参加する学びの場としても活用されています。植樹後も継続的な育樹を行うことで、活かす里山として地域に根付いています。	 <p>2010年 第1回植樹</p>  <p>炭素蓄積量調査</p>

【千葉県における森づくり】

植樹時期・植樹地	植樹本数（樹種） 累計参加人数	内容
2012年～2015年 浦安市	19,800本 （ヤマモモ・ウラジロガシ シダレザクラ・スダジイ他） 2,300人	東日本大震災時の液状化で噴出した土砂の処理が深刻な課題となっていたことを受け、この土砂を土壌の盛土として活用する植樹活動を実施しました。
2016年～2018年 千葉市	25,000本 （クヌギ・コナラ クスノキ・サクラ他） 3,000人	千葉市と「千葉市における森林整備」を締結し、3年計画で植樹を行いました。1回目は「千葉市富田都市農業交流センター」で、2回目・3回目は、森林・草原・水辺など多様な自然環境のなかで多くの野鳥を観察でき、日本のさくら名所百選に選定されている泉自然公園で植樹しました。
2019年～2022年 山武市	17,000本 （抵抗性クロマツ・トベラ シャリンバイ・ネズミモチ他） 1,200人	松くい虫被害や塩害により疎林化が進み、また東日本大震災では津波被害にも遭った千葉県山武市九十九里浜地区の海岸県有保安林において、災害に強い海岸防災林の再生を目指し「千葉県法人の森事業」に賛同し植樹をしました。
2020年～ 君津市	8,250本 （ミツバツツジ・コナラ ヤマザクラ・イロハモミジ他） 1,728人	2020年12月に林野庁の「モデルプロジェクトの森」における森づくり活動について、林野庁関東森林管理局ならびに君津市との覚書を締結しました。この覚書に基づき君津市戸崎の国有林伐採跡地に2021年4月より3年計画の植樹を実施し現在も森づくり活動を継続しています。



2016年5月  
千葉市富田都市農業交流センター



2018年11月  
千葉市泉自然公園



2021年4月  
「君津イオンの森」